



スタートアップミーティング

開催日時／平成30年9月5日
19:00

開催場所／札幌プリンスホテル
パミール館

参加者

山下 敏彦	札幌医科大学整形外科
神田 恵	旭川医科大学麻酔科
御村 光子	NTT東日本札幌病院ペインクリニック科
表 圭一	札幌禎心会病院ペインクリニック外科
三名木泰彦	朝里中央病院整形外科
益子 竜弥	NTT東日本札幌病院整形外科
谷本 勝正	札幌医科大学整形外科
村上 孝徳	札幌医科大学リハビリテーション科

会議次第

- 1) 開会挨拶
- 2) 北海道における慢性疼痛センター設置事業概要説明
- 3) 札幌医科大学における疼痛センター概要
- 4) 北海道における慢性疼痛センター設置事業活動予定
- 5) ディスカッション

会 概 要

- 1) 認可事業内容に関して説明が行われた。
- 2) 札幌医科大学における疼痛センター活動概要に関して紹介、説明が行われた。
- 3) 講演会を中心とした今後の活動計画が説明された。
- 4) ディスカッション
 - a. 札幌医科大学での診療内容は理解したが他の医療機関はどのようにかかわればよいのか
 - ▶▶▶最終的には各医療機関で同様の形で診療センターを設置し、地域の基幹病院として活動していただきたいと思っている。当面は該当患者を札幌医大慢性疼痛センターへ紹介、札幌医大で集中的治療を行ったのちの患者に対して同じ治療コンセプトでのfollowをお願いしたい。札幌医大での診療内容に関してもご意見をいただきたい。
 - b. 疼痛治療センターの効用をどのように評価すればよいか
 - ▶▶▶現在札幌医大で用いているVAS, PDAS, HADS, PCS, EQ-5D, アテネ不眠尺度を継続して用いることで一定の評価ができるのではないかと。
 - c. センター化した場合、診療報酬はどのようにとるのか
 - ▶▶▶札幌医大では診療はセンターとして行うが、診療報酬は各診療科別に請求している。将来的には制度が整備されれば、センターとして診療報酬請求ができる可能性がある。
 - d. 今後、地方でも複数回講演会を開催していきたいと考えている。ご協力いただければ幸いである。
 - ▶▶▶できる限り協力する。

